

編集後記

日本看護倫理学会誌の第11巻をお届けします。

本号には、原著論文3本、短報7本、レター1本、その他1本を掲載することができました。短い修正・査読期間の中で、投稿者と査読者の間での粘り強い学術的な議論がなされたこと、投稿者および査読者の皆さまへ深く感謝いたします。

またAnn Gallagher 先生による特別寄稿は、ナイチンゲールの今までの仕事を通して、私たちが看護倫理として何を大切にすべきか、改めて考える機会を与えていただきました。

今号から新しい編集委員会の体制になりました。委員一同、多くの皆さまからの投稿を促進し、迅速かつ適切な査読が行われるよう尽力してまいります。委員会では、論文投稿を促す方策、論文の種別、学会誌の著作権ポリシー、査読フロー、修正・査読期間の延長等を主として協議しました。年間を通した論文の受付と査読、電子公開については、引き続き検討していきます。

次号から投稿規定の「その他」に「国際学会等における倫理に関する動向」を含めます。今号では試験的に第19回国際看護倫理会議を通した看護倫理の国際的動向についての報告を掲載しました。看護倫理に関連する国際会議や学会等の参加を通して、注目すべき議論や動向に焦点を当て、積極的にご執筆を検討していただけたらと思っています。

2019年6月開催の年次大会では、編集委員会企画として交流集会を開催いたします。実践者からの投稿の促進を図りたいという編集委員会での議論をふまえ、「実践者が臨床での問いを研究にまとめるプロセス」について、今まで本誌に掲載された著者の経験や工夫を聞きながら共に考えていきたいと思えます。

引き続き、会員の皆さまからの積極的なご投稿をお待ちしております。

(鶴若麻理)

日本看護倫理学会誌 Journal of Japanese Nursing Ethics

Vol. 11 No. 1, 2019年3月20日発行

編集：日本看護倫理学会編集委員会

委員長：鶴若麻理

委員：勝山貴美子(副委員長)

足立智孝、小野若菜子、田中美恵子、寺岡征太郎、八尋道子、吉田智美(五十音順)

発行：日本看護倫理学会

代表者：八代利香(学会理事長)

事務局：〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

E-mail: jnea-post@bunken.co.jp

印刷：株式会社国際文献社
